

国際保健推進室からのお知らせ



Summer Party (2023/11/03)



New Year Party (2024/01/05)

GFL学生自主活動企画

「留学生とのかけはし」

外国人留学生は、日本で生活する際に多くの問題を抱えている。そのため、GFL学生が、昭和キャンパス内の留学生の抱えている問題に支援すること、また留学生の文化や価値観を知ることが目的に自主活動企画をこころみた。これにより、GFL生が異文化に対する理解を深めるだけでなく、留学生と本学GFL生の間で相互関係を深める機会となった。（看護学講座准教授 牧野孝俊）

Attending International Study Program at University of the Philippines

I would learn about how to use the PhilPEN which can assess NCDs. I also would learn about the culture of the Philippines through culture night which was held students of UPCN. So I will care Filipino with NCDs leaved in Gunma using the PhilPEN based on an understanding of Philippine culture.

(Sana Okamoto, Department of Nursing)



International Study Program
at University of the Philippines (2024/03/14)

群馬大学大学院保健学研究科附属研究・教育センターとは

群馬大学医学部保健学科及び大学院保健学研究科では、社会の課題解決を目指して、研究、教育、地域保健活動、国際保健活動に積極的に取り組んでいます。これらの活動を進めるための組織として保健学研究科附属研究・教育センターが設置され、このセンター内には5つの推進室があります。今回は国際保健推進室からの報告になります。

私たちの活動をご覧ください、ご意見をお聞かせください。

アンケートへのご協力をお願いいたします。⇒

お問合せ先：保健学研究科長 齋藤貴之 (tsaitoh@gunma-u.ac.jp)

